



広安里

発行 釜山日本人学校

釜山広域市水営区民楽洞173-8

TEL 051-753-4166

FAX 051-756-4851

<http://user.chollian.net/~pusjpnsc>平成
17年度
第8号

子は親の鏡

学校運営委員

菊池 宏年

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

の方が、子どもたちの成長に目を細め、愛情
と思いやりと熱意で子どもたちを支え、見守
ってくれる日本人学校の存在の大きさ、あり
がたさを感じているはずです。

詩の全文は以下の通りです。

「子は親の鏡」という詩の一部です。ドロ
シー・ロー・ノルトさんが1954年に書いたも
ので、「子どもが育つ魔法の言葉」という本に
収められています。妻が買ってきたもので
すが、今は私のお気に入りの一冊になっていま
す。皆さんの中でも読んだ方が多いのでは
ないか。子育ては思ったようにいかないと感じた
とき、この詩を読み返すと、思わず「なるほ
ど、そうか」と納得してしまいます。

子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになり
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育つと、子どもは不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育つと、
子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、

ドロシーさんはこう言っています。「子ども
は親を手本にして育ちます。毎日の生活での
親の姿こそが、子どもに最も影響力を持つ
のです。」この文を読むと、自分の生き方は子
どもの手本になっているのだろうか、と考えさ
せられ、また、自分の生活態度、子どもへの
接し方を振り返り、これも直さなくては、あ
れも直さなくては、と自己反省するばかりで
す。ただし、反省したからと言って、簡単に
この詩のとおり実行できるわけではありません。
子どもから泣きながら、「お父さんは言い
方がきつい。そんな言い方をされたらやる気
にならないの。もっとやさしく言ってほしい
の。」なんて言われた日には、「ドロシーさん、
今日も失敗してしまいました。明日はもっと
よい父親になろう！」と反省しながら床につ
くこともあります。

子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、
子どもは「自分が悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、

ところで、ドロシーさんの詩を読んでい
てしみじみ感じることは、「釜山日本人学校が、
親の如く子どもたちをしっかりと育ててくれ
ている。」ということです。冒頭の詩をもう一
度読み返してみてください。釜山日本人学校は、
いつも子どもたちを励まし、子どもたちに広
い心で接し、子どもたちを誉め、子どもたち
を愛し、子どもたちを認め、そして、子ども
たちを見つめてくれています。

子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、
子どもは、正直であることの大切さを学ぶ
子どもに公平であれば、
子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、
子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思える
ようになる

皆さんもきっとそう思われているに違いあ
りません。学校行事に参加するたびに、多く

なお、30周年記念行事に合わせ、母が釜山に
来てくれました。海外旅行も初めてなら、飛
行機に乗ったのも初めてです。釜山日本人学
校のよさ、すばらしさに感動し、帰途につ
きました。